

SAMPE通信 2009.4

先端材料協技術協会 日本支部

Society for Advancement of Material and Process Engineering Japan Chapter

1. SAMPE Journal 2009年7, 8月号をお届けします。

本号は樹脂注入成形法(Liquid Resin Infusion)及びプリプレグを用いた真空バッグ オープン成形法(Oven Vacuum Bag)の解説が掲載されています。

(1) 論文・報告紹介

- ・p.6 ~ 13 樹脂注入成形法には、液体樹脂を用いる方法、フィルム状樹脂を用いる方法があるが、ここでは液体樹脂の注入による部品成形について述べられている。
- ・p.22 ~ 36 オープンを用いた真空バッグ成形が可能なプリプレグ(OVB)が開発されており、舟艇の大型部品に適用されている。Gurit、ACG、Cyttec、Hexcel各社の開発状況にも触れられている。
- ・p.52 ~ 53 Dr. Scott Beckwith のサンドイッチコア材の解説 (前編は2008年7, 8月号)

(2) p.42 今年11月25~27日に開催の Japan International SAMPE Symposium & Exhibition, JISSE-11 2009 東京ビッグサイト の会告。

2. 技術情報交換会 平成20年度 第5回 報告

平成21年5月28日 13時から19時まで東京大学山上会館において、表題の技術情報交換会が行われました。

木村 學例会委員長の挨拶、岩井作弥会長のJISSE-11及び先端材料技術展2009の紹介に続いて会員会社/製品紹介が行われました。

(1) 会員会社紹介

スーパーレジン工業(株) 代表取締役社長 坂根信一氏

スーパーレジン工業(株)は、2008年7月、高機能性材料の研究開発を手がける(株)I. S. T (本社:滋賀県大津市)の100%出資子会社となりました。今後、新生「スーパーレジン工業」として、これまで培ってきたCFRP(炭素繊維強化プラスチック)成形技術と(株)I.S.Tの強みである材料技術とのコラボレーションによる、新たな事業展開について紹介されました。

(2) 製品紹介

植物資源が石油系プラスチックに代替できる現状(特にケナフを中心に)

(株)ユニパックス 代表取締役 荒井 進氏

ユニパックスは温室効果ガス6%の削減目標達成のために有効な手段を提供することをNPO法人 循環型地球環境保全機構と共に進めております。特に私共の紙・パルプ産業に長年携わってきた実績を生かす取り組みを進め、その中でも環境に対する貢献が期待される植物資源「ケナフ」に関しての実績と今後の展開について紹介されました。

(3) 講演

最近の熱可塑性樹脂複合材料の状況について

東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 特任准教授 鷓沢 潔氏
近年積極的に研究が進められている熱可塑性樹脂複合材料について、最近の開発・実用化の動向について概説します。特に、平成20年度からスタートした自動車構造向けCF/PP材料の開発研究プロジェクト(サステナブルハイパーコンポジット技術の開発)の一部も紹介されました。

(4) パネルディスカッション

日本の先端複合材料ビジネスの発展を目指して: 課題と提案

司会: 木村 學

パネル - 1 USA他の注目すべき最新複合材料技術情報

話題提供: (株)日本モールドシステム 技術顧問 酒谷 芳秋氏

パネル - 2 JEC - EUおよびSAMPE - USAのトピックス紹介

話題提供: (有)飯塚テクノシステムズ 飯塚 健治氏

パネルディスカッション

パネラー: 鷓沢 潔氏

酒谷 芳秋氏

飯塚 健治氏

山口 泰弘氏 (KYC ジャパン)

以上

SAMPEの活動はホームページをご覧ください。

SAMPE本部 <http://www.sampe.com> SAMPE日本 <http://www.sampejapan.gr.jp>

担当 松井 E mail: junichi.matsui@nifty.ne.jp